YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	**YK**	**学部・学科**	**国際教養学部国際教養学科**
学 年	**5 学年**	**派遣国**	**大韓民国**
派遣大学	**仁川大学校**		
期 間	**2025 年　9 月　1 日～　2026 年　6　月　24　日**		

【生活編】

1．滞在先

滞在形態	学内の学生寮 ／ 学外の学生寮 ／ アパート ／ その他（　　）					
部屋	個室 ／ 2 人部屋 ／ 3 人部屋 ／ その他（　　）					
設備	*共同＝◎　部屋にあるもの＝○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房	◎	冷蔵庫	◎
滞在費	約（　　20,000　　）円　*1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	（　　徒歩　　）で、約（　10　）分　*大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2．日常生活

（1）1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	40,000 円	学食約 15,000 円、その他夕食と外食代
学用品購入費	5,000 円	学期ごとの教科書代
交通費	5,000 円	ボランティア活動の移動費
交際費	30,000 円	恋人や友達との遊び代
その他	10,000 円	日用品や友達の誕生日プレゼント代
合計	**90,000 円**	*概算で記録してください。

（2）治安状況・危険地域など

韓国は日本と似た環境の為、治安状況について深い心配は必要なく気軽に生活することができた。仁川はソウルよりもヤンキーといった柄の悪い人々が多いという噂を耳にしてはいたが、実際には現地人が集まる場所というイメージに近く、外国人が多いソウルよりも住み心地が良かった。仁川で生活できてとても運が良かったと感じる。

3．海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 ／ その他（　　）		
加入期間	（　12　）ヶ月間	保険料	（　約 13 万　）円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	（　　）ヶ月間	保険料	（　　）円

4．滞在都市についての情報

滞在都市／町（　**仁川市／ソンド（松島）**　）
仁川市は思ったより面積が広く、ソウルにも行きが楽なため、日本でいう横浜といった雰囲気であった。しかしその中でもソンドは最も南側に位置するため、ソンド自体は最近できた町ということもあり、綺麗で最先端な雰囲気を味わえる街である印象が強いが、ソウルに行くには若干交通が不便な印象もあった。しかしソンド自体は大変良い街であり、比較的静かな街であるため、ソウルのにぎやかな風景が苦手な人にとっては仁川大学校はとてもお勧めできる大学であると思う。仁川大学校がある仁川市は仁川国際空港が 1 時間の距離にあり、ソウルとのちょうど真ん中にあるため、どこに行くにしても便利であるような感覚を覚えた。個人的にはソウルの人込みが苦手であるため、仁川のプチョンという場所でよく遊んでいたと思う。プチョンという地は地元民が集まる場といった場所で、地元民が好む飲食店やカフェが多く揃っており、お気に入りの場所だった。

【学業編】

1．大学情報

大学	仁川大学校	所在地	仁川市・ソンド（松島）
最寄空港	仁川国際空港	空港からの距離	約 1 時間
空港⇔大学 移動手段	（　　バス　or　地下鉄　　）　*		
学生数	約 17,000 人	留学生数	約 500 人余り
学部	**人文大学（College of Humanities）** • 国語国文学科 • 英語英文学科 • 日本語日本文学科 • 中国語中国文化学科 • ドイツ語ドイツ文学科 • フランス語フランス文学科 **自然科学大学（College of Natural Sciences）** • 数学科 • 物理学科 • 化学科 • ファッション産業学科 • 海洋学科 **社会科学大学（College of Social Sciences）** • 社会福祉学科 • メディア・コミュニケーション学科 • 文献情報学科 • 創意人材開発学科 **法学・商経大学（College of Law, Commerce & Public Affairs）** • 行政学科 • 政治外交学科 • 法学科 • 経済学科 • 国際貿易学科 **経営大学（College of Business）** • 経営学部 • 税務会計学科 • データサイエンス学科 **工科大学（College of Engineering）** • 機械工学科 • 電気工学科		

	• 電子工学科 • 半導体融合学科 • 産業経営工学科 • 新素材工学科 • 安全工学科 • エネルギー化学工学科 • バイオメディカル・ロボット工学科 **情報技術大学（College of Information Technology）** • コンピューター工学科 • 情報通信工学科 • 組込みシステム工学科 **都市科学大学（College of Urban Sciences）** • 都市行政学科 • 建設環境工学科 • 環境工学科 • 都市工学科 • 建築学科 • 建築工学科 **生命科学・バイオ工学大学（College of Life Sciences & Bioengineering）** • 生命科学専攻 • 分子・医生命科学専攻 • 生命バイオ工学専攻 • ナノバイオ工学専攻 **芸術体育大学（College of Arts & Physical Education）** • 韓国画専攻 • 洋画専攻 • デザイン専攻 • 公演芸術学科 • スポーツ科学専攻 • 健康運動科学専攻 **師範大学（College of Education）** • 国語教育学科 • 英語教育学科 • 日本語教育学科 • 数学教育学科 • 体育教育学科 • 幼児教育学科 • 歴史教育学科 • 倫理教育学科

	北東アジア国際通商学部（School of Northeast Asian Studies） • 韓国通商専攻 • 中国通商専攻 • 日本通商専攻 • アメリカ通商専攻 • ロシア通商専攻 • スマート物流工学専攻 *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。
学部/専攻	法学・商経大学（College of Law, Commerce & Public Affairs）／ 政治外交学科 *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。

２．週間スケジュール

①（　　2025/9　)月～(2025/12　　)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	なし	Korean Politics (英語講義)	なし	5 級韓国語練習 1	韓国語表現の深化
午後	なし	5 級韓国語 1	なし	韓国語言語と文化の理解	Korean Politics (英語講義) ヨガ

②（　　2026/3　)月～(2026/6　　)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	なし	韓国古典詩歌の理解	なし	なし	韓国語文法教育論
午後	なし	核政治論	なし	なし	English Expression1 （英語講義）

3．履修内容

科目	Korean Politics （英語講義）		
履修期間	2025/9-2025/12（約 4 か月間）	単位数	3
授業内容／形態	All-English 形式で、韓国の政治や国際関係について他国の実態と比較しながら行う講義。また韓国の歴史と経済発展の原因についても学ぶことが出来る。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	5 級韓国語 1		
履修期間	2025/9-2025/12（約 4 か月間）	単位数	3
授業内容／形態	リスニングを中心に、日常生活から若干学問的な要素を含む韓国語の基礎を学ぶ授業。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	5 級韓国語練習 1		
履修期間	2025/9-2025/12（約 4 か月間）	単位数	3
授業内容／形態	スピーキングを中心に、日常生活また学問的な部分を含めた韓国語の文法表現等を練習する授業。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国語言語と文化の理解		
履修期間	2025/9-2025/12（約 4 か月間）	単位数	3
授業内容／形態	期末考査で演劇を行うことを通して、幅広い韓国語の表現方法を学ぶ授業。台詞の製作等からライティングの力も身に着けることが出来る。		
成績	A0		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国語表現の深化		
履修期間	2025/9-2025/12（約 4 か月間）	単位数	3
授業内容／形態	ライティングを通じて、日常生活から学問的な要素までにまつわる様々な韓国語表現法を教える授業。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国古典詩歌の理解		
履修期間	2026/3- 2026/6（約 4 か月）	単位数	3
授業内容／形態	韓国古代歌謡を分析しながら当時の時代背景や古代歌謡の特徴を学習する。		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	核政治論		
履修期間	2026/3- 2026/6（約 4 か月）	単位数	3
授業内容／形態	第 2 次世界大戦時の広島・長崎の原子爆弾を機に国際的に変化した核による政治体制について学習する。		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	韓国語文法教育論		
履修期間	2026/3- 2026/6（約 4 か月）	単位数	3
授業内容／形態	韓国語の文法を中心に、外国人学習者が韓国語を学ぶにはどのように教育を行うのが効果的か韓国人学生と外国人学生がディスカッションを通して学習を行う。		
成績	A0		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	English Expression1 （英語講義）		
履修期間	2026/3- 2026/6（約 4 か月）	単位数	3
授業内容／形態			
成績	A0		
YCU 振替予定	科目	なし	
	単位数		
	担当教員		

＜総括＞

（1）全体的な感想　　*留学生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

私は、今回の交換留学を学業を中心として過ごしたというより、将来の進路に役立てるために行きました。現在横浜市立大学では 5 学年次にあたり就職活動を本格的に検討するべき時期ですが、その就職先を韓国で行いたいという気持ちがあり、今回の交換留学を通して韓国での生活が自分にとって将来を見据えるほど体に合っているか、韓国での就職活動は可能かを確かめようと考えていました。1 年間の交換留学を踏まえての個人的な感想としては、韓国は生活するうえでとても便利な国のように感じます。交通機関がしっかりと通っており、朝から運営しているカフェも多いので外で勉強するのが好きな私にとってはその点では日本より便利さを感じました。インターネットで注文したり、書類申請もネットでほぼできるためその部分でも日本より楽な印象でした。しかしそのためか、日本ではあまり見ないせっかちな文化を確かに多く感じました。私も性格上せっかちなタイプの為、韓国の生活がむしろ体に合っていたように思えます。最初のことは、早く申請しないとすぐに終わってしまう、なんでも先着順な韓国の文化についていくのがなかなか難しかったですが、いざ過ごしてみると計画性をもって過ごす習慣を培うことが出来たように思えます。日本でなかなか持つことが出来なかったスキルであったため、とても力になったと感じます。また、学業の面でも、初めて韓国の大学で授業を受講しましたが、噂通り、韓国の大学は中間、期末両方とも試験があり、その期間は学生のみんなが図書館や部屋にこもり勉強をしていました。日本ではこんなに厳しく勉強をしなければいけない雰囲気ではありませんが、韓国の学生の人々はその成績が奨学金や寮滞在の評価基準になるため必死に勉強している姿を見て、わたしも頑張らないとなという強いモチベーションになったように思えます。おかげでこの交換留学を通常に勉強するメリットや強みを学ぶことが出来たように思えます。もっと早く留学に行くべきだったと今はそんな後悔をしています、、。この 1 年間の交換留学生活は私にとってとても力に、そして勉強になった 1 年間でした。

（2）今後の展望　　*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今回の交換留学を通して、自分の性格上、韓国での生活が体に合っているという感覚を抱きました。また韓国で生活をしながら韓国能力試験の最高級の 6 級を持つことができ、この資格を活かして韓国で就職を行いたいという気持ちが確かなものになりました。そのため、横浜市立大学に復帰した後は残り秋学期を過ごせば卒業となりますが、この秋学期は韓国の大学院に志願する期間として過ごすことを考えています。横浜市立大学では卒業に必要な授業はすでに聞き終わっているため、卒業論文に力を入れながら、大学院申請、またバイトに集中し、また韓国に戻るための準備をしていく予定です。韓国での交換留学の経験を通して計画的に物事に取り組む必要性を学ぶことが出来ました。未だにめんどくさがりやな性格はすべて解消できたわけではありませんが、ずっと後回しにせずコツコツを作業を進められるように余裕をもって準備を進めたいと思っています。そして来年の春には韓国での生活を進められように最善を尽くします。

（3）後輩へのアドバイス　*留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

韓国は、日本と同じように韓国語が母国語としてメインで使われているため、ある程度の韓国語力はやはり必須だと思います。交換留学中に様々な国から訪れた多くの交換留学生と出会いましたが、みんなが韓国語で苦戦している姿を見かけました。私は日本で韓国語を独学で 1 年ほど集中して勉強していたため、何とかついていくことが出来ましたが、それでも最初の頃は読めない単語が多く大変な経験を多くしたように思います。韓国では日本語を話せる学生の方も多くいるため、少なくとも一人は助けてくれる友達を見つけることがうまく生き残れるコツだと思います。また、韓国は申請や生活においてもパリパリ(韓国語で早く早く)文化がとても強いので、それに適応する力が求められます。情報をなるべく早くキャッチしながら友達を助け合うことが留学生活を生きていくために必要な能力だと思います。しかし無理はしすぎず、仁川大学校の国際課が手伝ってくれることも多いため、誰かに頼ることもぜひ恥ずかしがらずしていけばちゃんと楽しく生活をやっていけます。応援しています！！